



わんにゃん新聞



Vol. 11

文責：看護師 古賀



皆さんこんにちは!

少しずつ春らしい気温と天気になってきました。
暖かくなってきたのでお散歩も楽しくいけますね。
お花見やピクニックなど春はイベントもたくさんです。
ワンちゃんやネコちゃんを連れて外に出かける際は
予防をしてから出かけて下さいね。
もう、ノミやダニさんは動き出していますよ…!!!



目指せ!モデル体型!!

ぽっちゃり犬・ぽっちゃり猫ちゃんは
見た目コロコロしていて可愛いですが、
関節炎や内臓(特に心臓)の病気になりやすくなり、
長生きもできなくなるかもしれませんので大変危険です。
愛犬・愛猫の体重管理は飼い主さんの役目です。

今がベストな体型なのか、太っているのか、痩せているのか分からない
という声をたまに聞きますので簡単にチェックできるやり方を紹介します。



ウエストがない



お肉がのっている

肥満 →



ウエストがない

やせすぎ →



骨が突き出ている

太りすぎ

肋骨・腰骨が軽くなでるだけではどこにあるか分からない。

少し指で抑え気味でなければ分からない。

ネコちゃんはお腹に肉が付きやすいです。

なのでパンザイしたらお腹ぽっこりだと肥満ぎみかもしれません。

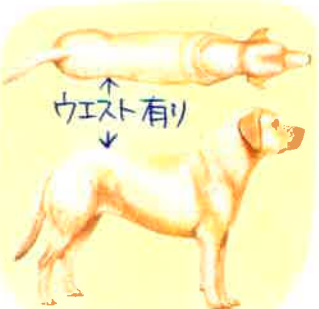
痩せすぎ

肋骨・腰骨が浮いて出ているのは痩せすぎです。

ベスト!

肋骨・腰骨が浮いて出でおらず、軽くなでると骨が触れると調度良いです。

ベスト!! →



ウエスト有り



狂犬病予防注射



春(4月頃)になると犬の登録が済んでいる場合は市役所から狂犬病予防接種のハガキが届きますね。

日本では狂犬病は発生していないのになぜ毎年必要なのでしょう？それはとても恐ろしい病気だからです。

狂犬病とは…？



犬だけに限らず、すべての哺乳類に感染します。
(“すべて”なので人や猫もです!)

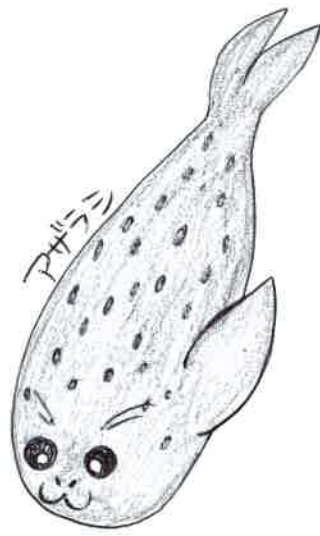
感染した動物に咬まれると咬み傷からウイルスが体内に入ります。感染を受けて1週間~1年と様々ですが、発症してしまうと約1週間程度でほぼ100%死んでしまいます。(効果的な治療法もありません。)

なぜ狂犬病の予防が必要な？

現在でもアメリカや中国などほとんどの国で毎年5万5千人以上の方が狂犬病で命を落としています。日本などごく一部の国では発生していませんが、交通機関の発達により日本にもいつ入ってくるか分からないので法律によって義務付けられています。

年に1回の注射で安心

集合注射の会場もありますが、**福津市・宗像市の動物病院でも同じ金額で注射・登録することができます。**
(登録は福津市・宗像市で飼われている犬に限ります)
ですので、動物病院にて狂犬病予防注射をすると、一緒に健康チェックも行えます。動物病院で落ち着いて注射を受ける方が恐怖心を持ちにくく、診察もゆっくり受けられるので、動物にとっても飼い主さんにとっても良いと思いますよ。



2月始めにお休みを丁度、北海道に行ってきました。もちろん、旭山動物園にも行きました。アザラシ、食いたくなる程可愛くて写真いっぱい撮りました。雪国ならではの遊びもとても楽しかったです。



西川動物病院

43-0200